

ディープリサーチ AI の衝撃

～検索エンジンの限界を超える、AI 時代のリサーチ術とは？～

ライフデザイン研究部 主席研究員/テクノロジーリサーチャー 柏村 祐

1. リサーチに求める価値は網羅性と正確性

情報技術の急速な進展に伴い、人工知能（AI）は今や私たちの知的探求の最前線に立っている。特に、リサーチの分野において革新的な変革をもたらしつつある「ディープリサーチ AI」は、学术界およびビジネス界から大きな注目を集めている。

多くの人々にとって、情報収集に欠かせないのは Google などの検索エンジンによるインターネット検索だ。しかし、検索エンジンを使っていると、必要な情報が見つからない、あるいは膨大な検索結果から適切な情報を選び出すのに時間がかかるなど、効率的でないと感じたことはないだろうか。

従来の検索エンジンは、キーワードにもとづいて関連する情報を提示するが、それらの情報の関連性や重要性を判断するのは利用者である。そのため、真に求める情報を得るには、多くの時間と労力が必要だ。

しかし、現代の複雑化する社会課題や高度化するビジネス要求に対応するためには、問題の多面的な側面を捉える「網羅性」と、その基盤となる「正確性」が不可欠である。この2つの要素こそが、真に価値あるリサーチの礎となるといえる。ディープリサーチ AI は、この課題に向けて着実に進化を遂げている。これは、従来の手法では到底達成し得なかった水準のリサーチ能力である。

本レポートでは、この革新的な「ディープリサーチ AI」の実態に迫る。その圧倒的な能力は、学术研究やビジネスの意思決定、さらには私たちの日常生活に至るまで、どのような変革をもたらすのか。そして、この新技術がもたらす可能性と課題とは何か。これらの問いに対して、多角的かつ詳細な分析を試みる。

2. ディープリサーチ AI の秘密

従来の検索エンジンやAIツールとは一線を画す「ディープリサーチAI」の真価は、その並列処理能力と高度な情報統合力にある。この新しいAI技術は、ユーザーの複雑な問いかけを複数の視点に分解し、それぞれを並行して調査することで、より正確で包括的な回答を導き出すことができる。

実際にディープリサーチAIを操作してみると、その驚異的な能力を如実に感じられる。たとえば、長期旅行に最適なホテルを見つけるという課題について試験的に利用してみたところ、AIは驚くべき効率で回答を導き出した。

まず「ボストンからニューヨーク、フィラデルフィアへの旅行に便利な交通機関を

備えたショッピングセンター近くの安全なホテルを検索してください」という複雑な質問に対し、AIは5つの視点に分解し、並列処理を行った。それらは、ボストンショッピングセンター近くの安全なホテル、ニューヨークショッピングセンター近くの安全なホテル、フィラデルフィアショッピングセンター近くの安全なホテル、ボストンからニューヨークへの交通機関、ニューヨークからフィラデルフィアへの交通機関である。AIはこれらの小さな問いを同時に処理し、すべての情報を統合して最適な選択肢を提示した。その結果、3つの都市すべてについて、旅行ルートやホテルの推奨事項を含む詳細な回答を得ることができた（図表1）。

図表 1 AI が作成したボストン、ニューヨーク、フィラデルフィアへの旅行計画

ボストンからニューヨーク、フィラデルフィアへの旅行に便利な交通機関を備えたショッピングセンター近く of 安全なホテルを以下にご紹介します。

ボストン

ボストン マリオット コプリー プレイス (Boston Marriott Copley Place)

- 場所: バックベイ地区
- 特徴: 高級感あふれる客室、屋内プール、フィットネスジム、クラブラウンジなどの設備が充実しています。特に高層階からの眺望が素晴らしいです。
- 住所: 110 Huntington Ave, Boston, MA 02116 [Google マップ](#)

フェアモント コプリー プラザ (Fairmont Copley Plaza)

- 場所: コープリースクエア
- 特徴: 歴史的な建物でありながら、豪華で新しい空間が魅力。レストランやバーも充実しており、観光にも便利です。
- 住所: 138 St James Ave, Boston, MA 02116 [Google マップ](#)

ニューヨーク

ニューヨーク・ヒルトン・ミッドタウン (New York Hilton Midtown)

- 場所: マンハッタンの中心部
- 特徴: 全1,878室の客室には高級寝具やセーフティボックスが完備されており、快適な滞在が可能です。ホテル内にはレストラン「Bridges Bar」や「Herb N' Kitchen」があり、地元の食材を使った料理を楽しめます。
- 住所: 1335 6th Ave, New York, NY 10019 [Google マップ](#)

シェラトン・ニューヨーク・タイムズスクエアホテル (Sheraton New York Times Square Hotel)

- 場所: マンハッタンのミッドタウン
- 特徴: 全1,780室の客室は清潔感があり、高級寝具やバスローブなど快適な設備が整っています。24時間利用可能なフィットネスセンターも完備されています。
- 住所: 811 7th Ave, New York, NY 10019 [Google マップ](#)

フィラデルフィア

キャノピー バイ ヒルトン フィラデルフィア センター シティ

- 場所: Center City
- 特徴: フィラデルフィア中心部に位置し、無料レンタル自転車、フィットネスセンターを提供。
- 住所: 1180 Ludlow St, Philadelphia, PA 19107 [Google マップ](#)

ザ ローガン フィラデルフィア キュリオ コレクション バイ ヒルトン

- 場所: Logan Square
- 特徴: 市内中心部に位置し、美しい景観と豪華な設備を提供。
- 住所: 1 Logan Square, Philadelphia, PA 19103 [Google マップ](#)

交通手段

ボストンからニューヨーク

- **Amtrak (アムトラック)**: ボストン南駅からニューヨーク・ペンシルベニア駅までの直通列車。所要時間は約3.5時間。
- **バス**: グレイハウンドやメガバスなどのバスサービスも利用可能。所要時間は約4.5〜5時間。

ニューヨークからフィラデルフィア

- **Amtrak (アムトラック)**: ニューヨーク・ペンシルベニア駅からフィラデルフィア30th Street Stationまでの直通列車。所要時間は約1.5時間。
- **バス**: グレイハウンドやメガバスなどのバスサービスも利用可能。所要時間は約2時間。

これらのホテルはすべて主要な交通機関へのアクセスが良好で、安全かつ快適な滞在を提供します。旅行計画の参考にしてください。

資料: Genspark より筆者作成

次に、採用支援の事例を試してみた。「シドニーの企業の人事担当をしています。データサイエンスの能力をもつ学生の詳しい情報はどこで得られますか？」という質問を入力すると、AIは即座にこの要求を4つの主要な視点に分解し、並列検索を実行した。これらの視点は教育機関のキャリアセンター、プロフェッショナルネットワークと求人サイト、データサイエンス関連のイベントやワークショップ、データサイエンスコミュニティやフォーラムである。AIはこれらの作業を同時に処理し、結果を統合した。その結果、各視点に対応する具体的な情報源や方法を提供することができた。たとえば、シドニー大学やニューサウスウェールズ大学などの教育機関のキャリアセンター、プロフェッショナルネットワークと求人サイト、データサイエンス関連のイベントやワークショップ、データサイエンスコミュニティやフォーラムが挙げられた。このアプローチにより、効率的かつ包括的な情報収集が可能となり、人事担当者のニーズに合致した情報を迅速に提供することができた（図表2）。

図表2 AIが作成したシドニーにおける学生情報の取得方法

シドニーでデータサイエンスの能力を持つ学生に関する詳しい情報を得るためには、以下の方法があります。

- **教育機関のキャリアセンター:** シドニー大学、ニューサウスウェールズ大学 (UNSW)、マッコーリー大学などのキャリアセンターを活用することで、データサイエンスプログラムを履修している学生の情報を得ることができます。これらの大学は企業との連携を強化しており、インターンシップや就職フェアを通じて学生と企業のマッチングを行っています。
- **プロフェッショナルネットワークと求人サイト:** LinkedInやIndeedなどのプラットフォームを利用することで、データサイエンス関連のスキルを持つ学生や新卒者のプロフィールを検索できます。特定のスキルや資格に基づいて候補者を絞り込むことも可能です。
- **データサイエンス関連のイベントやワークショップ:** MeetupやEventbriteで情報を探し、シドニーで開催されるイベントに参加することで、直接学生と接触する機会を得ることができます。これにより、学生がどのようなプロジェクトに取り組んでいるかを知ることができます。
- **データサイエンスコミュニティやフォーラム:** Data Science Sydneyなどのコミュニティに参加することで、最新のトレンドや人材情報を得ることができます。これらのコミュニティでは、メンバー同士が情報交換を行い、新たな才能を発見する場ともなっています。

資料: Genspark より筆者作成

これらの結果から、ディープリサーチAIの真価が明らかになった。従来の調査手法では数時間、あるいは数日を要するような複雑な問い合わせに対して、AIは数秒で包括的かつ正確な回答を提示したのである。特筆すべきは、単なる情報の羅列ではなく、AIが提示した情報が相互に関連し合い、ユーザーの質問に対する包括的な回答となっている点だ。たとえば、旅行計画の例では、ホテルの位置、安全性、交通の利便性などが総合的に考慮された回答が得られた。

このようなディープリサーチAIの能力は、学術研究やビジネス戦略の立案、さらには個人の日常生活における意思決定まで、幅広い分野で革命的な変化をもたらす可能性を秘めている。たとえば、複雑な市場調査や技術動向の分析、多岐にわたる法規制の調査など、従来は専門家チームが長期間かけて行っていた作業を、AIが短時間で網羅的に処理できるようになるのだ。

さらに従来の検索エンジンとの大きな違いは、ディープリサーチAIが対話型で文章による回答を提供し、ユーザーの質問に対してよりの確な情報を抽出できる点にある。単なるリンクの羅列ではなく、質問の意図を理解し、関連情報を整理・統合したうえで回答を提示するのである。

3.AIとの協働による組織変革の新たな可能性

これまでみてきたように、ディープリサーチAIは従来の検索エンジンやリサーチ手

法を大きく凌駕する能力を持っている。しかし、この技術を有効に活用するためには、その特性を十分に理解し、適切に運用することが重要である。ここでは、ディープリサーチAIがもたらす可能性と、その活用の際に考慮すべき点について詳しくみていこう。

まず、ディープリサーチAIの主な特徴と、それがもたらす影響を整理する（図表3）。

図表3 ディープリサーチAIの利点の欠点



資料:筆者作成

このように、ディープリサーチAIには多くの利点がある一方で、いくつかの課題も存在する。以下では、これらを踏まえつつ、この技術がもたらす可能性と、私たちが注意すべき点について考察していく。

ディープリサーチAIの出現は、私たちの知的探求の在り方を根本から変革する可能性を秘めている。この技術がもたらす変化は、単なる効率化にとどまらず、人間の思考プロセスや創造性の拡張にまで及ぶ可能性がある。

まず、ディープリサーチAIによって、情報へのアクセスと理解の深さが飛躍的に向上する。複雑な問題に対して、関連するすべての側面について瞬時に探索し、多角的

な視点から分析された情報が提供されることで、人間はより本質的な思考や創造的な活動に集中できるようになる。たとえば、研究者は膨大な先行研究を短時間で把握し、新たな仮説の構築に注力できる。ビジネスパーソンは市場動向や競合分析を即座に入手し、戦略立案に専念できるようになるのだ。

さらに、ディープリサーチAIは、人間の思考の限界を超える可能性を秘めている。AIが提示する予期せぬ関連性や洞察は、人間の固定観念を打ち破り、新たな発想を促す触媒となるかもしれない。これは、イノベーションの加速や、これまで解決が困難とされてきた社会課題への新たなアプローチを可能にする。

しかし、この技術の活用には慎重な考察も必要である。情報の質と多様性の確保、AIへの過度の依存によるクリティカルシンキング能力の低下、プライバシーの保護など、克服すべき課題も存在する。これらの課題に対して、我々は技術の恩恵を最大限に活用しつつ、人間の本質的な知的能力を磨き続けるバランスを取る必要がある。

特に重要なのは、ディープリサーチAIを効果的に使いこなすための「質問力」の向上である。AIから最適な回答を引き出すには、人間側の適切な質問設定が不可欠となる。つまり、AIを使いこなす能力自体が、今後ますます重要なスキルとなっていくだろう。

たとえば、ビジネスの現場では、市場調査や競合分析において、ディープリサーチAIを活用することで、従来の何倍もの情報を短時間で収集・分析できるようになる。しかし、その情報をどのように解釈し、どのような戦略に結びつけるかは、依然として人間の役割である。AIが提供する情報を批判的に検討し、創造的に活用する能力が、これまで以上に求められるようになるのだ。

また、学術研究の分野では、ディープリサーチAIによって、異分野間の思わぬ関連性が発見される可能性がある。これは新たな研究領域の開拓につながるかもしれない。しかし、その可能性を現実のものとするには、研究者自身が柔軟な思考と深い洞察力を持ち合わせている必要がある。

ディープリサーチAIは、私たちに新たな知的探求の地平を開く。この技術を賢明に活用することで、人類の集合知はさらなる高みへと到達し、未知の領域に果敢に挑戦する勇気と能力を得ることができるだろう。私たちは今、知識と創造性の新時代の入り口に立っている。人間社会への影響を慎重に検討することは必要だが、この革新的な技術を前向きに活用していくことが求められるのではないだろうか。